

会議の概要（議事録）

会議の名称	(番号) 1 - 47	第1回墨田区公園マスタープラン改定検討委員会		
開催日時	令和5年1月27日(金) 午前10時00分から午前11時40分まで			
開催場所	墨田区役所庁舎12階 123会議室			
出席者数	合計：15人 【委員：7名】 柳井委員長(千葉大学教授)、荒井副委員長(東京農業大学教授)、霜田委員(千葉大学准教授)、岸川企画経営室長、久井都市計画部長、天海都市整備部長、鹿島田都市整備部環境担当部長 【事務局：8名】 江波戸都市整備課長、根岸主査、堀内主査、宮原主任、飯島主任、鹿嶋係員、受託者2名(一般財団法人 日本緑化センター)			
会議の公開 (傍聴)	公開(傍聴できる) 非公開(傍聴できない)	部分公開(部分傍聴できる)	傍聴者数	0人
議題	1 改定の考え方について 2 計画骨子のたたき台について			
配付資料	1 資料1(墨田区公園マスタープラン改定検討委員会に関する要綱) 2 資料2(検討委員会等の構成) 3 資料3(第1回検討委員会資料(現状、課題及び改定の考え方)) 4 資料4(改定スケジュール(予定)) 5 資料5(第1回検討委員会資料(骨子たたき台)) 6 資料6(骨子たたき台の説明資料) 7 参考資料(墨田区公園等索引図) 8 参考資料(現行公園マスタープランの取組実績(-1)、整備事例(-2)) 9 参考資料(H22中間改定以降の新設・再整備等された公園等一覧) 10 参考資料(上位・関連計画等の一覧) 11 参考資料(平成29年都市公園法改正ポイント) 12 参考資料(都市公園の管理運営に関する国交省提言(令和4年10月)) 13 参考資料(第1回庁内検討部会の発言要旨) 14 参考資料(アンケート調査内容)			

<p style="text-align: center;">会 議 概 要</p>	<p>1 開会 都市整備部長（委員）から、墨田区公園マスタープランを前倒しで改定する経緯を説明し、開会した。</p> <p>2 委員の出席状況 出席委員が過半数以上であり、検討委員会が開催できることを報告した。</p> <p>3 委員の紹介 各委員から一言挨拶があった。</p> <p>4 委員長及び副委員長の互選 委員の互選により、委員長は千葉大学の柳井教授に、副委員長は東京農業大学の荒井教授に決定した。</p> <p>5 議題 議題1及び2について、事務局から配付資料について説明した後、次のような検討を行った。</p> <p>(1) 議題1（改定の考え方）について 委員全員が同じ認識を持ち、資料3（改定の考え方）に基づいて進めていくことの合意形成がなされた。</p> <p>【主な意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・墨田区は河川に囲まれており、市街地には内部河川が縦横断している。このような立地条件のため、公園等と河川が面しているところも多く存在することから、公園の概念に水面を含めるのも一案である。 ・公園面積の積極的な拡大は困難なので、公園以外の公有地、民有地、水面等のオープンスペースを活用し、公園的空間としてみんなが使用できると良い。 <p>(2) 議題2（計画骨子のたたき台）について 骨子たたき台の構成・内容等について、委員の意見を踏まえた上で修正し、次回会議で報告することとなった。</p> <p>【主な意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園単体で考えるのではなく、公園からまちを良くしていく視点が大事である。 ・時代の流れとして、官民連携は必要不可欠である。 ・骨子たたき台資料は、論理的な構成となるように修正したほうが良い。 ・重点的なプランがあったほうが良い。 <p>6 その他 事務局から配付資料（参考資料 ）について説明し、令和5年2月中旬から3月末までを予定期間として、WEB アンケート調査（利用状況及びニーズの調査）を実施予定であることを報告した。</p> <p>7 閉会 事務局から、次回検討会を令和5年5月中旬に予定していること、詳細が決まり次第、改めて案内することを伝え、閉会した。</p> <hr/> <p>会議の概要は、以上である。</p>
<p>所 管 課</p>	<p>都市整備部 都市整備課 都市整備・河川担当（内線3914）</p>